

グローバル文化学環「地域開発論」公開講演会

山谷の多様性を活かした まちづくり

講師 義平 真心 (よしひらまごころ) 氏
(一般社団法人結YUI 代表)



日雇い労働者の街として知られる山谷。長年、貧困に苦しみ、差別の眼差しを向けられてきました。近年、生活保護受給者のための福祉宿や、外国人観光客の増加で、かつての簡易宿泊所が大きく様変わりし、街のイメージも変わりつつあります。しかし日雇い労働者をめぐる構造的な問題が解消されたわけではなく、地元の住民、元日雇い労働者、観光客の間には複雑な関係が存在します。2000年以降、山谷でホームレス支援からまちづくり活動を始め、ホテルの運営にも尽力している義平さんが、山谷の変化と課題を語ります。

講師略歴：神戸に生まれ育つ。神戸女学院大卒業後、カリフォルニア大学デービス校で「コミュニティ開発」を学び、修士号を取得。帰国後、山谷でホームレス生活者の居住支援の活動に関わり、結(YUI)を結成。現在は、外国人観光客で賑わう山谷のホテル運営のかたわら、山谷のまちづくりの活動に情熱を燃やす。

日時：12月6日(木) 15:00~16:30

場所：共通講義棟3号館104



問合せ先：文教育学部グローバル文化学環
global@cc.ocha.ac.jp tel 03-5978-5193

※学内参加自由、学外の方は左のグロ文メールアドレスへ
事前に申込み願います。申込QRコード→

